

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年10月8日(2015.10.8)

【公表番号】特表2014-534773(P2014-534773A)

【公表日】平成26年12月18日(2014.12.18)

【年通号数】公開・登録公報2014-070

【出願番号】特願2014-539973(P2014-539973)

【国際特許分類】

H 04 W 28/14 (2009.01)

H 04 W 72/12 (2009.01)

【F I】

H 04 W 28/14

H 04 W 72/12 150

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月18日(2015.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

1 または複数のコンピューティングデバイスが、

第1のユーザの移動体デバイスから、前記デバイスに対する電力に関する情報、前記デバイスのネットワーク接続に関する情報、および前記デバイスの通知モードから成るグループから選択されるデバイス状態情報を受信する、第1のメッセージ受信ステップと、

前記第1のユーザに対して送信される1 または複数の発信メッセージを識別するステップと、

前記1 または複数の発信メッセージのそれぞれの価値を計算するステップであって、前記価値は、前記第1のユーザに関する情報について計算される、発信メッセージ価値計算ステップと、

前記1 または複数の発信メッセージのそれぞれにタイムアウト期間を割り当てるステップであって、前記タイムアウト期間は前記第1のユーザと前記1 または複数の発信メッセージのそれぞれとの間の計算された親和度に反比例し、前記タイムアウト期間は前記デバイス状態情報に基づいてスケール係数によって調整される、ステップと、

前記発信メッセージを発信メッセージキューに入れる、発信メッセージをキューに入れるステップと、

前記デバイス状態情報と、前記タイムアウト期間と、前記1 または複数の発信メッセージのそれぞれの価値とに基づくトリガ条件を検出すると、前記発信メッセージキュー内の少なくとも1つのメッセージを前記移動体デバイスに送信する、送信ステップと、からなる方法。

【請求項2】

前記発信メッセージ価値計算ステップはさらに、前記1 または複数の発信メッセージのそれぞれと前記第1のユーザとの間の親和度に基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記発信メッセージをキューに入れるステップは、前記発信メッセージキュー内のすべてのメッセージの価値の合計を計算するを含み、前記トリガ条件は、該合計が所定の閾値を超えることを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 4】

前記所定の閾値は、前記デバイス状態情報に基づく、請求項3に記載の方法。

【請求項 5】

前記トリガ条件は、前記発信メッセージキュー内の前記1または複数のメッセージの前記タイムアウト期間のうちのいずれか1つが経過した場合にトリガされる、請求項1に記載の方法。

【請求項 6】

前記デバイス状態情報は、前記移動体デバイスのシステム健全性を含む、請求項1に記載の方法。

【請求項 7】

前記移動体デバイスの前記システム健全性は、前記移動体デバイスのバッテリ状態を含む、請求項6に記載の方法。

【請求項 8】

非一時的なコンピュータ記憶媒体であって、命令を備え、前記命令は、1または複数のコンピューティングデバイスによって実行されると、

第1のユーザの移動体デバイスから、前記デバイスに対する電力に関する情報、前記デバイスのネットワーク接続に関する情報、および前記デバイスの通知モードから成るグループから選択されるデバイス状態情報を受信する、第1のメッセージ受信ステップと、

前記第1のユーザに対して送信される1または複数の発信メッセージを識別するステップと、

前記1または複数の発信メッセージのそれぞれの価値を計算するステップであって、前記価値は、前記第1のユーザに関する情報について計算される、発信メッセージ価値計算ステップと、

前記1または複数の発信メッセージのそれぞれにタイムアウト期間を割り当てるステップであって、前記タイムアウト期間は前記第1のユーザと前記1または複数の発信メッセージのそれとの間の計算された親和度に反比例し、前記タイムアウト期間は前記デバイス状態情報に基づいてスケール係数によって調整される、ステップと、

前記発信メッセージを発信メッセージキューに入れる、発信メッセージをキューに入れるステップと、

前記デバイス状態情報と、前記タイムアウト期間と、前記1または複数の発信メッセージのそれぞれの価値とに基づくトリガ条件を検出すると、前記発信メッセージキュー内の少なくとも1つのメッセージを前記移動体デバイスに送信する、送信ステップと、が行われるように構成される、媒体。

【請求項 9】

前記発信メッセージ価値計算ステップはさらに、前記1または複数の発信メッセージのそれぞれと前記第1のユーザとの間の親和度に基づく、請求項8に記載の媒体。

【請求項 10】

前記発信メッセージをキューに入れるステップは、前記発信メッセージキュー内のすべてのメッセージの価値の合計を計算するを含み、前記トリガ条件は、該合計が所定の閾値を超えることを含む、請求項8に記載の媒体。

【請求項 11】

前記所定の閾値は、前記デバイス状態情報に基づく、請求項10に記載の媒体。

【請求項 12】

前記トリガ条件は、前記発信メッセージキュー内の前記1または複数のメッセージの前記タイムアウト期間のうちのいずれか1つが経過した場合にトリガされる、請求項8に記載の媒体。

【請求項 13】

前記デバイス状態情報は、前記移動体デバイスのシステム健全性を含む、請求項8に記載の媒体。

【請求項 14】

前記移動体デバイスの前記システム健全性は、前記移動体デバイスのバッテリ状態を含む、請求項13に記載の媒体。

【請求項15】

1または複数のプロセッサと、

前記プロセッサによって実行可能な命令を含む、前記プロセッサに結合されているメモリと、を備え、前記プロセッサは、前記命令が実行されるとき、

第1のユーザの移動体デバイスから、前記デバイスに対する電力に関する情報、前記デバイスのネットワーク接続に関する情報、および前記デバイスの通知モードから成るグループから選択されるデバイス状態情報を受信する、第1のメッセージ受信ステップと、

前記第1のユーザに対して送信される1または複数の発信メッセージを識別するステップと、

前記1または複数の発信メッセージのそれぞれの価値を計算するステップであって、前記価値は、前記第1のユーザに関する情報について計算される、発信メッセージ価値計算ステップと、

前記1または複数の発信メッセージのそれぞれにタイムアウト期間を割り当てるステップであって、前記タイムアウト期間は前記第1のユーザと前記1または複数の発信メッセージのそれとの間の計算された親和度に反比例し、前記タイムアウト期間は前記デバイス状態情報に基づいてスケール係数によって調整される、ステップと、

前記発信メッセージを発信メッセージキューに入れる、発信メッセージをキューに入れるステップと、

前記デバイス状態情報と、前記タイムアウト期間と、前記1または複数の発信メッセージのそれぞれの価値とに基づくトリガ条件を検出すると、前記発信メッセージキュー内の少なくとも1つのメッセージを前記移動体デバイスに送信する、送信ステップと、が行われるように構成される、システム。

【請求項16】

前記発信メッセージ価値計算ステップはさらに、前記1または複数の発信メッセージのそれぞれと前記第1のユーザとの間の親和度に基づく、請求項15に記載のシステム。

【請求項17】

前記発信メッセージをキューに入れるステップは、前記発信メッセージキュー内のすべてのメッセージの価値の合計を計算するを含み、前記トリガ条件は、該合計が所定の閾値を超えることを含む、請求項15に記載のシステム。

【請求項18】

前記所定の閾値は、前記デバイス状態情報に基づく、請求項17に記載のシステム。

【請求項19】

前記トリガ条件は、前記発信メッセージキュー内の前記1または複数のメッセージの前記タイムアウト期間のうちのいずれか1つが経過した場合にトリガされる、請求項15に記載のシステム。

【請求項20】

前記デバイス状態情報は、前記移動体デバイスのシステム健全性を含む、請求項15に記載のシステム。

【請求項21】

前記移動体デバイスの前記システム健全性は、前記移動体デバイスのバッテリ状態を含む、請求項20に記載のシステム。